

(青森県) 五 所 川 原 市 広 報

# 市政ニュース

(毎月 5. 15. 25日発行) 第133号 一部2円  
発行所 五所川原市役所 印刷所 陸奥印刷株式会社

## 発展の歩みと回想

〔盛況の虫おくり大会〕  
西北地方に、古くから伝わる『虫おくり』の行事を、長く保存しようとして、初のこころみとして、夏まつり行事にとりあげ、39年8月4日、全市を舞台に、十万人の観衆をあつめて、くりひろげられた。それぞれ趣向をこらした、二十二団体が、市内を練り歩いたあと



北斗広場に集まり、おりから義宮殿下との、ご婚約報告の幕参のため、来県中の津軽華子さんも見物された。

〔写真〕①虫おくりを見物されている津軽華子さん、②③盛況だった虫おくり〕

(一・三、三、三、三、三)

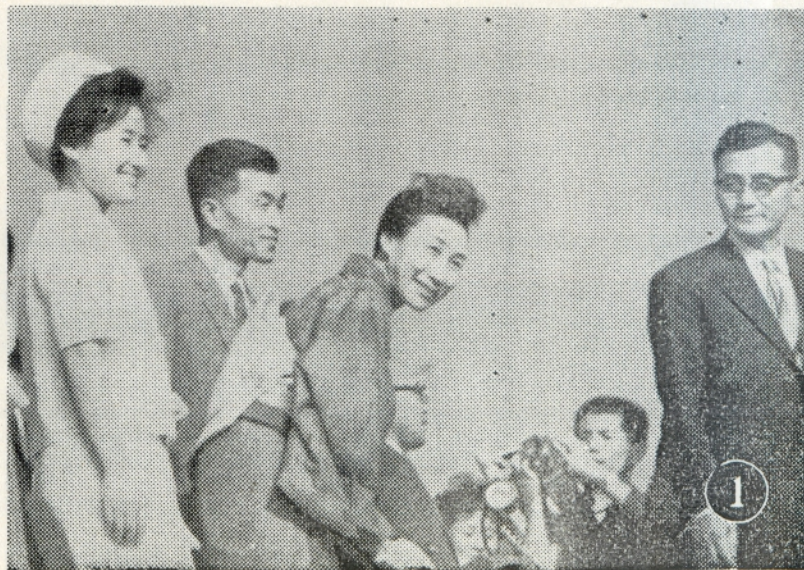


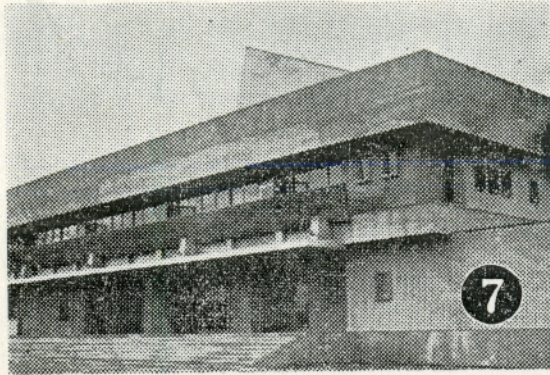
昇竜の覇気にあやかり、躍進を続けた昭和39年は、いま暮れようとしています。

市民文化会館、老人ホーム、児童館、し尿処理場の落成、最新式消防放水塔車の竜一号命名、そして市制施行10周年記念式典、10万

の観衆を動員した虫おくり、それをご見物された津軽華子さんなどとにかく、ことしは明るい話題の多かつた年です。

ここにゆく年をふりかえり、くる年に明るい希望を託したいと思います。



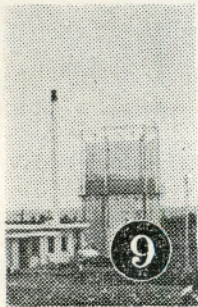


7

〔し尿処理場〕

五所川原市など1市4町  
組合立西北五衛生処理組合  
(管理者 五所川原市長)  
のし尿処理場(写真⑨)は  
高瀬地内に工事費1億700  
万円で建設、39年6月1日  
から操業しています。

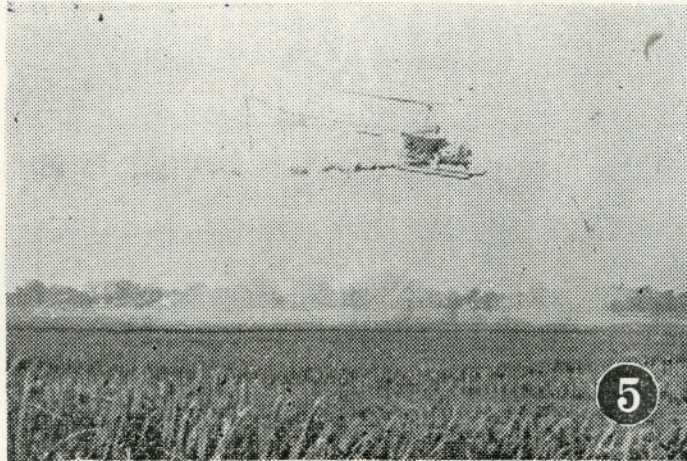
1日の処理量72kg(400  
石)の能力をもっています



9

〔空中農薬撒布〕

ヘリコプターによる水稻の農薬撒布(写真⑤)を、38年8月7日  
~8日に三好地区263haに実施した。  
三好農協が主体となつて、市がこれに協力したもの。  
これによつて、近代農業の貴重な体験を得ることができた。



5



4

〔火災保険号〕

社団法人、日本損害保険協会から、寄贈なつた火災  
保険号(写真④)のポンプは、火災件数の少ない、常  
備消防署を設けている、都市に贈られているもので、  
当市には、38年6月18日贈られた。

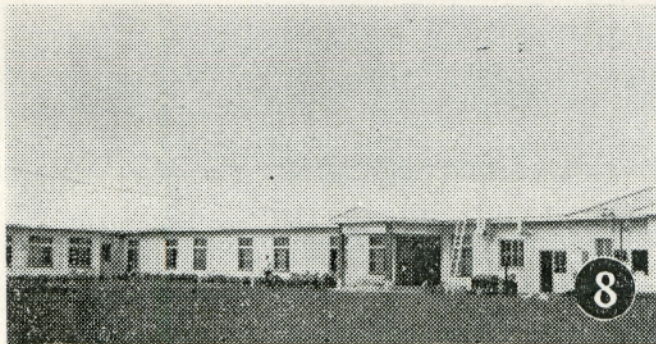


6

〔「農業構造改善事業策定」〕 38年8月知事承認  
当市の農業は『米』と『りんご』が主なので、事業  
の計画もこれに重点をおいて作られています。  
事業は、38年度から40年度までの三か年計画でおこ  
なわれ、限られた地域を集中的におこなわれます。  
事業の総額は一億六九九万円  
(写真⑥区画整理された水田をトラクターが活躍)

〔老人ホーム〕

39年3月二一三七万円を費やして竣工した、老人ホ  
ーム(写真⑧)は、現在、四十六人が入園しておりま  
す。収容人員は五十人で、余生をおくるにふさわしい  
近代的な施設です。



8



〔市制施行10周年記念式典〕

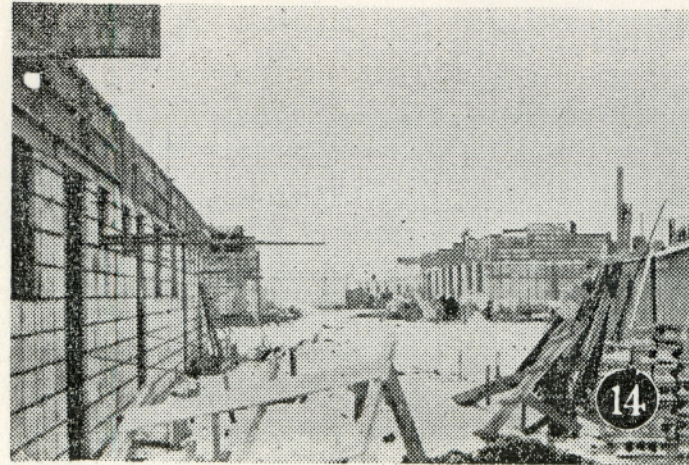
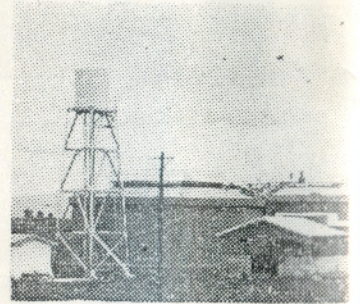
市制施行10周年、市民文化会館記念式典(写真⑪⑫)は39年8月3日盛大におこなわれた。1町6か村が合併して、人口36,504人の市として発足したのが29年10月1日、ことして10年となります。その後毘沙門、長富、七和梅田、中泉、小曲が編入され、今では、人口50,195人の田園基幹都市として、前途洋々たるものがあります。



〔放水塔ポンプ自動車に竜一号と命名〕  
39年3月、四六四万五千円で購入した水槽付放水塔消防ポンプ自動車(写真⑩)は、このクラスで国産第一号のもので、6月には、性能を披露し、成田一日消防長から『竜一号』と命名された。



〔市民文化会館の開館〕  
市民の文化施設として、期待をよせられていた市民文化会館(写真⑪)は、岩木川の畔りに、一億二千万円の工事費で完成、39年4月1日開館され、連日利用されています。内部には固定席九〇〇を持つホールをはじめ、集会室、結婚式場、披露宴会場があります。

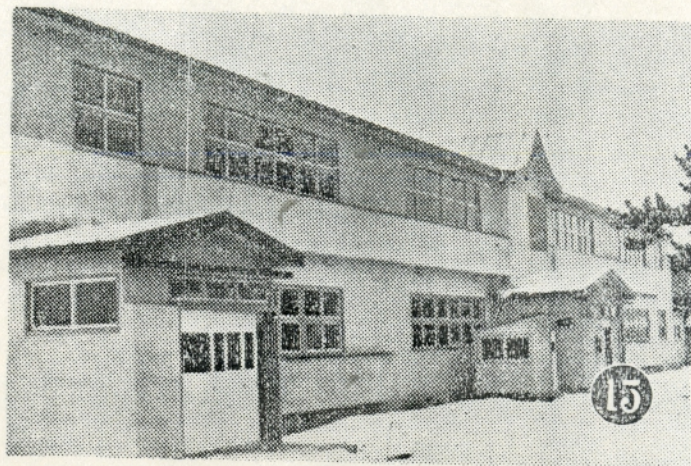


〔松島住宅団地〕  
住宅緩和と東部駅うら開発という都市形成の総合発展策として、県住宅協会を事業主体に、近代的諸施設の整った住宅団地(約九〇〇戸建設)の造成(写真⑬)が、進められております。



中日日脈の移転に道路を通し、津軽半島の画期的産業開発を、こころみようと、動きは38年10月に二市七町五村が集まり『期成同盟会』を結成、39年6月には奥地産業開発道路整備臨時措置法が施行され、8月には、12日間わたり県と共同で実地踏査、つづいて9月1日には、産業開発道路協会後藤理事長が現地を視察(写真⑬)し、9月23日、県議会への請願が採択議決されるなど、歩一歩実現へ近づきつつあります。

「栄小学」改築  
 老朽がはなはだしく、職員室が廊下にあつた、栄小学校は、工事費一、二二一万円で、二七四坪の校舎（写真⑮）が、39年10月末完成した。その他、38年には長橋中の増築、栄中、梅泉小の屋体新築、39年には北斗運動広場の整備などがあります。



くるみ園に水銀灯

東北電力・電気商組が贈る

くるみ園（養護老人ホーム）開園以来、各方面から懸念していただき厚くお礼いたします。

二十一日には、東北電力五所川原営業所社員一同とテレビ・ラジオ電気商業組合五所川原支部が、水銀灯一基、肩をほぐしてくださ

いと電気アンマ器二個、それに電気ブザー一式を贈り入園している方々からよろこばれていた。

〔写真：贈られた水銀灯とアンマ器〕



〔飯詰川決かいと総合防災訓練〕

39年7月14日夜、豪雨により飯詰川がはんらん、あふれる水は、ついに毘沙門・中崎間の堤防を二十六メートルに渡つて決潰（写真⑯）させた。

この水害により、毘沙門部落は家屋の浸水十三戸、田畑の冠水☆



早三十七ヘクタールの被害をこうむり、水害のおそろしさを、まさまじと見せつけられた。  
 このような災害に、いかに対処すべきかと、39年8月18日、総合防災訓練（写真⑰）が県と市が共催、台風が上陸し雨量も二〇〇ミリに達し、岩木川が決潰したのとともに、関係各機関が協力しておこなわれた。

ジフテリアと百日咳の予防接種

◇ 対象者

- ① 昭和38年5月1日から昭和39年9月30日までに生まれた乳幼児（3回）
- ② 昭和38年4月30日以前に生まれ、まだ接種をうけていない乳幼児（3回）
- ③ 追加免疫を希望する乳幼児（1回）

◇ 料金は1人当たり一回30円 ◇ 必ず母子手帳を持参してください

地区名	場所	1回目	2回目	3回目	時間
五所川原 湊団地、十川町	西北中央病院講堂	1月11日	2月1日	2月22日	1~3時
長 橋	長橋診療所	1月12日	2月2日	2月23日	11~12時
	栄支所	1月13日	2月3日	2月24日	1~2時
七 梅	羽野木沢小学校	1月14日	2月4日	2月25日	1~2時
	沢好診療所	1月14日	2月4日	2月25日	1~2時
三 中	好川診療所	1月18日	2月5日	2月26日	1~2時
	川島支所	1月19日	2月9日	3月2日	1~2時
松 島	島詰支所	1月20日	2月10日	3月3日	1~2時
	飯詰支所	1月21日	2月10日	3月4日	1~2時
毘 沙	毘沙門小学校	1月22日	2月11日	3月5日	1~2時